

～空き家の活用を町が応援～

使っていない空き家
活用してみませんか？

全国的に空き家が増加しており、湧別町でも高齢化や人口・世帯数の減少によって、増加していくことが予想されます。

町では、使用されない空き家や管理が十分に行われない空き家の増加を防ぐため、令和5年度から空き家の活用を応援する取り組みをスタートします。

企画財政課 未来づくりグループ TEL2-5862

空き家を活用した移住促進住宅を整備

使っていない空き家を町に貸してください

町外に住まわれている方や町内に住まわれて日が浅い方などの移住者向けに住宅を町が整備して貸し出します。

- 町が
- ①空き家を借り上げて
 - ②リフォームし
 - ③所有者に代わり賃貸

詳しくは町ホームページをご覧ください。



応募要件

募集地区	湧別町全域
募集戸数	1戸
応募可能者	・町の税金や使用料に滞納がない方 ・住宅を第三者に貸すことに同意できる方 ・空き家周辺の住民と関係性が悪くない方
契約条件	・町への賃貸期間は、11年間 ・町が全面的な改修を実施 ・賃貸料は、固定資産税(建物・宅地)相当額
応募期限	6月30日(金)
その他	・契約期間満了後は、所有者に建物を返還 ・町が改修費用の全額を負担



空き家を新たな賃貸住宅に

空き家を賃貸・売買しませんか

空き家の取得や改修工事費用の一部を補助します。

また、空き家の相続登記の手続きや日用品・家財道具、家電など残置物の処分費用、清掃費用の一部を補助します。

詳しくは町ホームページをご覧ください。

空き家賃貸住宅化支援事業



空き家流通促進事業



新たな賃貸住宅に～空き家賃貸住宅化支援事業～

補助条件	・改修後に台所、水洗トイレ、浴室が備わっている ・改修後に下水道か浄化槽に接続されている ・10年間賃貸住宅として管理する ※親族の方が住むための住宅の取得や改修は補助対象外
補助金額	対象経費の1/4以内で上限額100万円 ※町外業者で改修工事を施工した場合や空き家の取得のみの場合は、上限額50万円

相続手続きと残置物の処分～空き家流通促進事業～

補助条件	町の「住まいの情報バンク」に登録する
補助金額	●相続登記手続き 対象経費の1/2以内で上限額5万円 ●残置物等の処分 対象経費の1/2以内で上限額10万円

空き家・空き地を「住まいの情報バンク」に登録しませんか？

町内の空き家や空き地の情報を町のホームページ「住まいの情報バンク」に掲載しています。住宅を必要としている方のために、登録をお願いします。



予算編成

歳入

主要な一般財源である町税は、町民税に営業所得の増収が見込まれることから、町税全体では、前年度当初予算に比べ、2億1,950万円増の13億8,940万円を計上。

地方交付税は、国の配分総額が前年度より1.7%増加となるものの、町税収入の増加による減額なども見込まれることから、2,000万円増の39億2,000万円を計上。

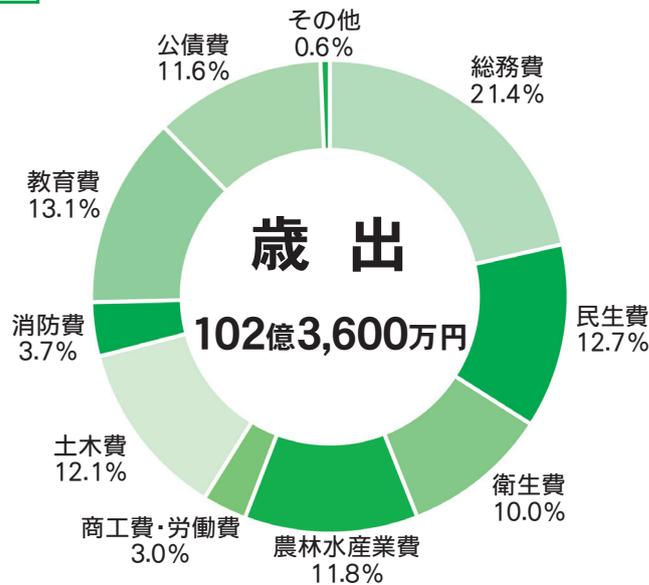
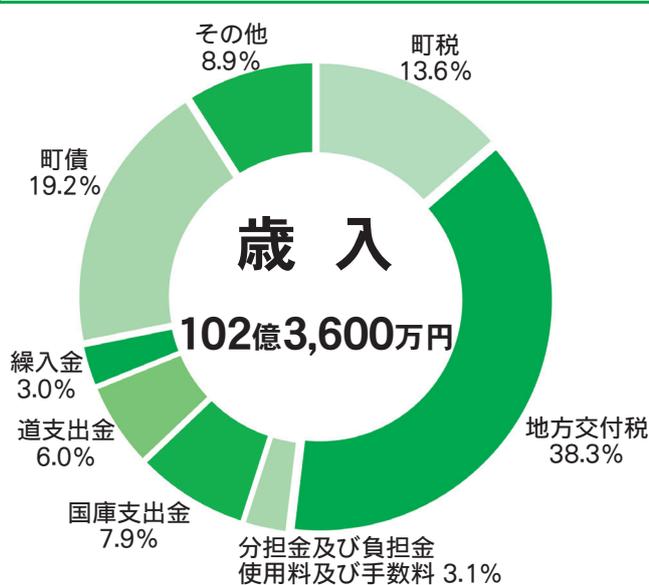
歳出

公共施設や道路などのインフラ施設の老朽化に伴う維持補修費の増大と、大型事業実施により増加していますが、本町の地場産業振興と地域活性化などを図るとともに財政の健全化にも配慮しながら予算編成。

不足する財源は基金に頼らざるを得ず、財政調整基金から2億100万円を繰り入れし、収支の均衡を図っています。

令和5年度
まちなちの予算

「町民の福祉向上」を最優先に、住民生活の安定と町の持続的発展に向け、将来を担う町の宝である子どもたちの健全育成と産業の振興などを重点に編成しました。



(単位：千円)

(単位：千円)

項目	説明	予算額	前年比
町税	町民税など、皆さんが町に納める税金	1,389,402	219,499
地方交付税	一定の行政水準維持のため国から交付されるお金	3,920,000	20,000
分担金・負担金 使用料・手数料	施設の使用料や手数料など	313,277	71,181
国庫支出金	使い道を指定し、国から交付されるお金	811,031	△ 161,642
道支出金	使い道を指定し、道から交付されるお金	612,690	230,110
繰入金	町の基金(貯金)から繰り入れするお金	302,670	△ 91,848
町債	町が事業などを行うために国などから借りるお金	1,967,400	234,500
その他	地方譲与税、地方消費税交付金など	919,530	4,200
合計		10,236,000	526,000

項目	説明	予算額	前年比
総務費	人件費・財産管理など管理運営に使われるお金	2,194,091	41,035
民生費	社会福祉や生活扶助に使われるお金	1,291,255	△ 23,588
衛生費	ごみ処理、医療費助成などに使われるお金	1,021,052	461,253
農林水産業費	農林水産業の振興に使われるお金	1,204,067	629,880
土工費・労働費	商工業の振興、雇用対策等に使われるお金	308,935	61,045
土木費	道路整備・公営住宅の整備や管理に使われるお金	1,241,457	74,119
消防費	消防活動・災害対策に使われるお金	378,887	18,644
教育費	教育・文化・スポーツなど教育活動に使われるお金	1,341,898	△ 778,051
公債費	町債(借入金)を返済するために使われるお金	1,189,201	39,827
その他	議会費・災害復旧費・予備費など	65,157	1,836
合計		10,236,000	526,000

令和5年度会計予算

一般会計	102億3,600万円 (5.4%増)
国民健康保険特別会計	15億1,110万円 (2.1%増)
後期高齢者医療特別会計	1億6,370万円 (2.2%増)
介護保険特別会計	11億4,100万円 (0.2%減)
水道事業会計	2億5,940万円 (2.8%減)
簡易水道事業特別会計	7,970万円 (12.0%減)
下水道事業特別会計	4億 430万円 (0.2%減)
7会計合計	137億9,520万円 (4.1%増)

※ () は対前年比

町民一人当たりの町税負担額

172,940円

※町税額を令和5年3月31日現在の
人口 8,034人で除して算出

町民一人当たりが受ける行政サービス額

1,274,085円

※歳出総額を令和5年3月31日現在の
人口 8,034人で除して算出

令和5年度の主な事業とその事業費

※1万円未満は、切り捨てて掲載しています。

総務費

ふるさと納税推進に要する経費	1億9,635万円
オホーツク紋別空港利用促進事業	513万円
E V充電ステーション設置事業	442万円
持家奨励(住宅建設・中古住宅購入) 応援補助	2,000万円
民間賃貸住宅等建設補助	1,700万円
奨学金返還支援事業補助	153万円
地域おこし協力隊サポート業務委託	391万円
地域おこし活動業務委託	330万円
産業間ネットワーク負担金	660万円
チャレンジデー実行委員会負担金	250万円
包括連携協定大学活動支援事業補助	100万円
地域おこし協力隊起業支援事業補助	100万円
空家等除却推進事業補助	2,000万円
空家賃貸住宅化支援事業補助	1,000万円
空家流通促進事業補助	150万円
移住促進住宅整備事業	1,217万円
e スポーツ推進に要する経費	741万円
テレワーク推進に要する経費	385万円

民生費

特定非営利活動法人補助	976万円
結婚新生活支援事業補助	180万円
高齢者外出支援ハイヤー料金扶助	1,104万円
高齢者通院バス運賃扶助	817万円
外国人介護福祉人材育成支援協議会負担金	780万円
介護職研修費助成事業	50万円
出産準備金支給事業	520万円
乳幼児等医療費助成事業	2,822万円
芭露保育所改築工事基本設計業務委託	776万円

衛生費

医療機器等整備事業補助	1,879万円
地域医療維持費補助	3,303万円
遠軽地域医療対策連携協議会負担金	5,326万円
予防接種に要する経費	2,150万円
育児パッケージプレゼント事業	130万円
産後母子サポート事業	146万円
不妊治療費助成事業	170万円

労働費

新規就業等移住支援事業補助	160万円
---------------	-------

農林水産業費

新規就農者サポート事業補助	822万円
北海道農業公社営事業	3,432万円
紋別東部地区道営水利施設等 保全高度化事業負担金	5,266万円
中心経営体農地集積促進事業負担金	1億3,607万円
多面的機能支払交付金事業補助	5,834万円
芭露第2牧場道路改良舗装工事	6,310万円
町有林管理事業	1億 253万円
民有林造林推進事業に要する経費	4,375万円
ほたて玉冷加工工場整備事業補助	3億5,212万円
水産廃棄物等処理施設整備事業補助	2億 40万円
漁港整備に要する経費	3,814万円

商工費

商工業振興事業補助	2,335万円
商業等店舗整備促進事業補助	300万円
起業支援事業補助	1,000万円
小規模事業者施設等整備事業補助	300万円
中小企業等事業継続支援事業	400万円
チューリップフェア運営に要する経費	2,002万円
町民憩の広場整備事業	6,000万円

土木費

除雪車両購入費	1億 420万円
町道維持管理に要する経費	4億8,693万円
西3線道路整備事業に要する経費	8,000万円
公営住宅花園・緑町団地建替事業	2億 426万円

教育費

地域・教育魅力化プラットフォーム負担金	140万円
湧別高等学校存続対策事業補助	3,673万円
湧別地区義務教育学校整備事業	4億1,680万円
上湧別地区義務教育学校整備事業	2億3,430万円
文化センターさざ波 舞台吊物装置改修事業	3,780万円
文化センターTOM木質化事業	2,060万円
湧別屋内ゲートボール場照明LED化事業	505万円
五鹿山スキー場ゲレンデ拡幅事業	1,000万円

令和4年度

「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果

この調査は、国が全国的な子どもの体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を検証するため、小学5年生と中学2年生（義務教育学校8年生）を対象に実施しているものです。

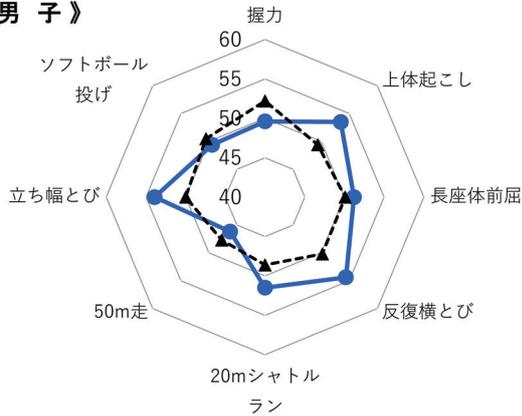
昨年4月から7月にかけて8種目の実技と質問による調査が実施されました。調査結果からみた湧別町の子どもの状況をお知らせします。

小学・義務教育学校5年生 の状況および体力向上策（学校数：6校42人）

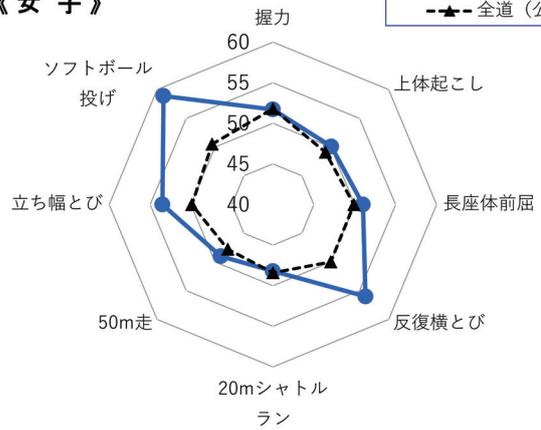
【各種目の状況】

グラフは、種目別に **全国を50**としています

《男子》



《女子》



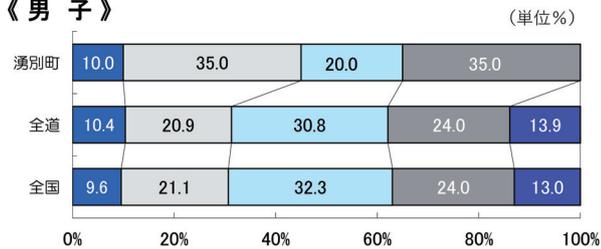
【体力合計点総合評価】

●体力合計点総合評価

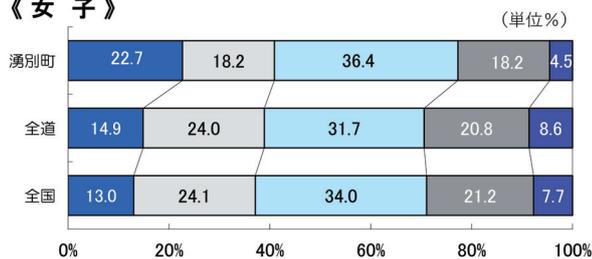
8種目の体力テスト成績を1点から10点に得点化し、5段階で評定した体力の総合評価（8種目×10点：80点満点）

■ 65点以上 ■ 58～64点 ■ 50～57点 ■ 42～49点 ■ 41点以下

《男子》



《女子》

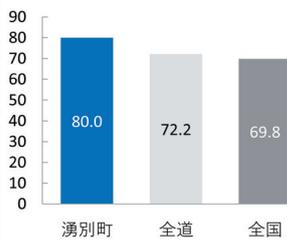


【児童 質問紙調査】

運動が好き

(単位%)

《男子》



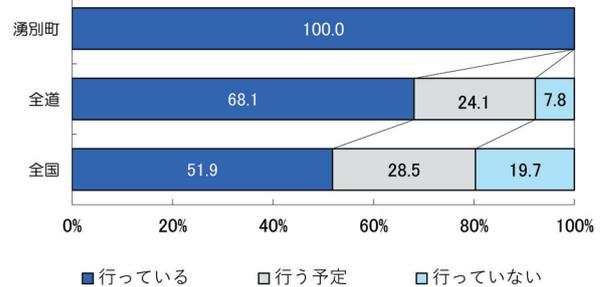
《女子》



【学校 質問紙調査】

運動・スポーツが苦手な児童向けの取り組み、能力差に応じた取り組みを行った

(単位%)



【分析】

各学校において、運動・スポーツが苦手な児童向けの取り組み、能力差に応じた取り組みを行ったことにより、男女ともに運動が好きと回答した児童の割合が全国および全道を上回ったと考えられる。

【湧別町の体力向上策】

- 「どさん子元気アップチャレンジ」を活用した、縄跳びなど休み時間に取り組める運動の充実
- 各学校における体力・運動能力の向上のための目標（値）の設定
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査等を活用した体育授業の改善や運動習慣の確立
- 各種社会体育事業による体力・運動能力向上活動の推進
- 1人1台端末を活用した体育授業の工夫改善

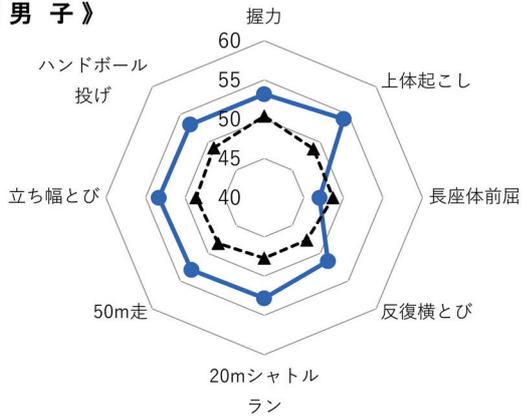


中学2年・義務教育学校8年生 の状況および体力向上策（学校数：3校51人）

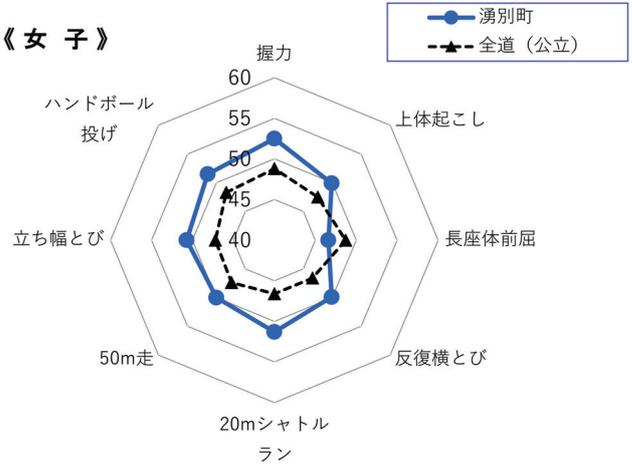
【各種目の状況】

グラフは種目別に **全国を50**としています

《男子》



《女子》



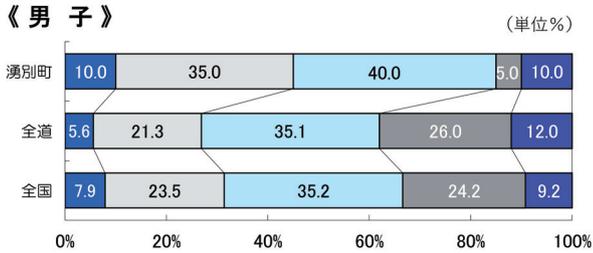
【体力合計点総合評価】

●体力合計点総合評価

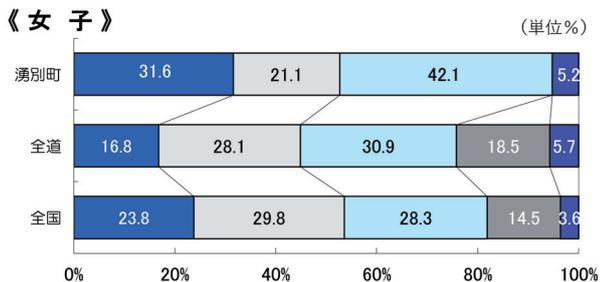
8種目の体力テスト成績を1点から10点に得点化し、5段階で評定した体力の総合評価（8種目×10点：80点満点）

■ 65点以上 ■ 58～64点 ■ 50～57点 ■ 42～49点 ■ 41点以下

《男子》



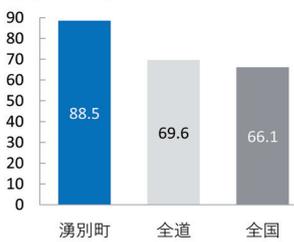
《女子》



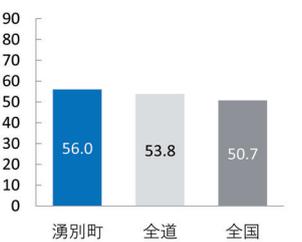
【生徒 質問紙調査】

運動は大切だと思う

《男子》

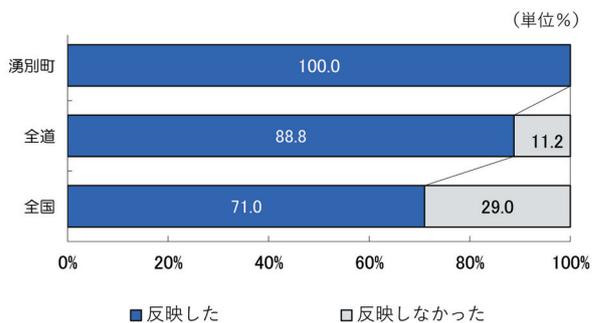


《女子》



【学校 質問紙調査】

調査結果を踏まえて年間指導計画の改善に反映した



【分析】

各学校において、調査結果を踏まえた年間指導計画の改善を行ったことにより、授業改善が図られ、男女ともに運動は大切であると回答した生徒の割合が、全国および全道を上回ったと考えられる。

【湧別町の体力向上策】

- 「どさん子元気アップチャレンジ」を活用した、授業間に取り組める運動の充実
- 各学校における体力・運動能力の向上のための目標（値）の設定
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査等を活用した保健体育授業の改善や運動習慣の確立
- 各種社会体育事業による体力・運動能力向上活動の推進
- 1人1台端末を活用した保健体育授業の工夫改善